



「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」

株式会社日本トリム

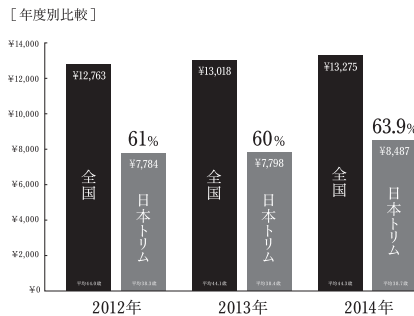


入選作品概要

日本トリムの電解水素水は、アルカリ性で水素を豊富に含んだ水です。生成する電解水素水整水器は、家庭用管理医療機器として胃腸症状改善の効果が認められています。当社では、1982年の創業以来、「快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する」という企業理念のもと、「機能水」のパイオニアとして、安全で体により良い水を世の中に提供すべく、20年以上に亘って産学共同研究により水を科学してまいりました。水の機能を追求し、科学的エビデンスを構築するとともに、一生飲み続ける水を体に良い水に変える事が、健康保持・増進の一助として大いに寄与するとの考えのもと、「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」を提唱し、普及に取り組んでおります。

当社社員の一人当たりの医療費は、全国平均（協会けんぽ加入者）と比較して約60%です（図1）。当社社員自身の健康意識が高いのはもちろんですが、すべての拠点に電解水素水整水器を設置し、社員が電解水

一人当たり月額医療費平均



素水を自由に飲めるような環境作りを整備しています。昨今、経済産業省や厚生労働省が推奨している「健康経営」の一助として、当社整水器を導入いただく企業が増えてきております。医療費の増大が社会的課題となる中、医療費削減に繋がる「健康保持・予防」という価値が拡がり、その中で、電解水素水は大きな役割を果たせるものと考えております。

現在、電解水素水のもつ抗酸化性をベースに、さらなる効果の解明、より高いレベルのエビデンス構築を目的とした産学共同研究を精力的に推

進しています。東北大学医学部とは糖尿病患者への臨床試験を実施中で、高知県須崎市では500世帯に整水器を無償貸与し、生活習慣病に関する臨床研究及び医療費等の疫学調査を実施する予定です。また、本年6月には、国立研究開発法人理化学研究所との電解水素水の効果の機序解明を目的とした共同研究も開始いたしました。その他、飲用に限らず、農業分野においては、電解水素水の使用で作物の収量増加や栄養度・品質向上など様々な成果を挙げております。さらに、医療分野では、透析患者のQOL改善に貢献できる次世代型新規治療法として電解水素水の透析治療への応用が進むなど、電解水素水の活躍の場はますます広がっています。

日本トリムは、科学した水「電解水素水」で、人々の健康に寄与し、国策でもある「健康長寿社会の実現」、「医療費削減」に貢献してまいります。

Corporate profile

株式会社日本トリム



【事業内容】

日本トリムは、グローバルなメディカルカンパニーへの飛躍を目指し、電解水素水のウォーターヘルスケア事業を主軸に、医療、農業、先進医療等の幅広い分野で事業を展開しています。

【 審査員からの講評 】

電解水素水の健康増進効果、食物育成促進効果等の科学的エビデンスを十分に取り、整水器を販売することで、社会に貢献している。解明されていないことも多いと思われるが、畜産や農業等へ広がる可能性があるビジネスと思われる。電解水素水の効果について、物理化学的側面も含めたメカニズム解明が大いに期待される。